



中高生とともに差別と闘う

『ホシネとタテマエ』

吉成タダシ



ホシネとタテマエ

「当時の僕にとつての『先生』時代に留まらず、現時点もフェイスブックやラインを拝見して思いますが、僕は高校時代サッカーばかりだったので、中学の三年間しか人権学習は受けていません。けど、先生は引き続いて悩み模索し……。その一瞬を与えてもらったし、「一時の授業じゃなかったんだな」って。『掘り返すなよって思ったのは、僕が人生で考えられてなかったからなんだな』って。今も続けてる先生を見る之余計に思います。だから、20年振りですけど回答しようと思ったんです」

若いころ、一部の先生方を見て思ったことがあります。「地区のある学校でいたときに言っていたことと、地区のない学校に移ってからやっていたことが違うじゃないか!」「あのとき言っていたことはウソだったのか? 本気じゃなかったのか?」と。今でも思わないわけはありませんが、あの頃よりは少し、広く長い目で見られるようになったように思います。

でも、今でも私が嫌悪感を覚えるのは、研究大会や対外向けにあつらえて、特別に実施する公開授業です。「その日」に向けて、一年以上も前から周到に用意をする。子どもたちの気持ちも高まり、「その日」が晴れの舞台であるかのよように奮い立っていく。そして「その日」が終わった途端、「あれっ?」と、今までいったい何だったの?と、

まるで夢でも醒めたかのように、それまでかかっていた魔法が解けたかのように、何ごともなかったかのような日常生活がリスタートしていく。数学や国語の授業ならまだしも、「人の思い」をあつかう授業で、これはあり得ません。絶対にあつてはいけない。こんなことをするくらいならやらない方がまし。こんなことをするから、ホシネとタテマエをうまく使い分けてしまう子どもたちが育ってしまうのだと思うのです。大人が、教師が、その先導役をしてしまうようなことは絶対にあつてはなりません。

生きてつながらる人権学習

「フェイスブックで、『研究され一般化』と記載されてましたが、僕は、熱血→人情→人柄だと思えます。あまり偉そうなこと言えませんが、経験された先生には敵いませんが、僕も今、部下30人いて思うのが、相手は『人』なんです。感情持つてるんで厄介です。

僕はサッカー繋がり先生との関係は濃かったです。だから、繋がり薄かった人に対してどう取り組み前、取り組み後にケアされたかまで変わると思っています。先生のこと好きでしたし楽しかったから、僕みたいなパターンでも心に残っています。「今、活かしてるか?」と問われると……ですが、ですから『一般化』とか形式だったもんじゃなく、先生の人柄そのまんまでいってほしいなって思います。感情あるん

で固定できないですよ、やっぱ。絶対ケースバイケースで応対していかないとアカンのですから。悩むのは未だ物足りないんですよね? 答えなんか結果論です。百人の集団で百人が満足なんてないですよ! せめて先生自ら満足してよ!

いろんな教え子含めて、これから待ってる人にも気張ってあげて下さい。何の参考にもならなかったかもかもしれませんが、偉そうに答えた分、僕も頑張ります!

彼にとつての「今」に、当時の人権学習が活きていないとは思えません。「その時」の人権学習があつたからこそ、今の仕事の頑張りにつながっているように感じられるのです。

人権学習の授業で、教師の意に沿つたような考えをしたり、発言をするのではなく、生徒それぞれその後の人生に生きてつながらるような人権学習が創造していければ、少しずつでも世の中は変えていけるのではないかと思うのです。

「差別ではなく互いに尊敬を」

サッカーつながりで二つ。一年ほど前になりますが、関わっている高校生友の会に來ている女の子が、自分の所属しているサッカー部の実情について話してくれました。遠征で朝鮮学校と対戦したときのことについてです。選手が、対戦相手の朝鮮学校について、差別的な発言を繰り返して仕方がなかったというのです。何か自分な

りにアクションを起こしたのかと質すと、逆に大勢で言い返され、どうにもできなかったと。友の会で問題視し、あらためて在日コリアン問題についての学習のやり直しと、この実情をどうにかして広く知ってもらう方法はないかと考え、友の会のメンバーで知恵を合わせて作文をし、地元新聞に投稿することにしたのです。

「私は県内の高校でサッカー部のマネージャーをしています。今回、お願いがあつて投稿することになりました。」

サッカーの大会などで朝鮮学校と対戦する場合があります。その際、自分のチームだけでなくいろんなチームの選手が差別的な発言をしています。自分のチームの選手には注意しますが、陰で、お金を取られるとか、からまない方がいいとか言っています。このことは、監督や先生も気づいていると思います。

私も、Jリーグでサポーターによる差別についてテレビなどのニュースで見たことがあります。先日、小中学校で一緒に人権学習をしてきた友達に相談してみました。法が成立したことを知りました。でもネット上では、今もひどいヘイトスピーチ動画が流れています。サッカー部員の在日コリアンに対する差別意識が、こういったヘイトスピーチの土台となっているのは、と言われました。(次号に続く)(次回)遊び感覚で広がる差別言葉